

講習の区分	教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項(必修)		講習時間数	12時間
講習の名称	学校を巡る教育事情及び子どもの変化に対応した取組		講習形態	講義
開設者	長崎大学		定員	100名
開設日/時間	1日目)平成24年7月14日(土) / 8:25~16:00 2日目)平成24年7月15日(日) / 8:30~16:00			
会場	長崎県立五島高等学校(五島市) 多目的室			
履修認定対象職種	教諭と養護教諭	主な受講対象者	全学校種	
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員: 楠山 研				
担当教員(分担当担当者等) 地頭菌健司(教育学部非常勤)、井口 均(教育学部)、楠山 研(教育学部)、笹山龍太郎(教育学部) *4/11変更				
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 学校教育を巡る状況、教育政策の動向、子どもの生活の現状、教育における連携・協力の在り方について学習し学校教育の向上につながる知見を深める。 講習方法: 各担当講師が3時間ずつ講習し、担当講師の分野別に各40分間の筆記試験を行う。プリント資料を配付する。 講習到達目標: 学校教育を巡る近年の状況変化について理解する。子どもの生活の変化について理解する。教育行政の動向について理解する。家庭・地域社会等との連携・協力の在り方について理解する。カウンセリングマインドに基づく指導について理解する。				
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要) 教職についての省察(学校を巡る状況変化、専門職たる教員の役割)、子どもの変化についての理解(子どもの発達に関する課題、子どもの生活の変化を踏まえた適切な指導の在り方)、教育政策の動向についての理解(学習指導要領改訂等の動向、その他の動向)、学校の内外における連携協力についての理解(各種課題に対する組織的対応の在り方、学校における危機管理上の課題)、の4つの事項について考察する。				
講習計画・内容 平成24年7月14日(1日目)				
内容等	時間	担当教員		
オリエンテーション	8:25~8:30 (5分)	地頭菌健司		
講義1【教職についての省察】(休息20分を含む)	8:30~11:10 (160分)	地頭菌健司		
筆記試験1	11:10~11:50 (40分)	地頭菌健司		
昼休憩	11:50~12:40 (50分)			
講義2【子どもの変化についての理解】(休息20分を含む)	12:40~15:20 (160分)	井口 均		
筆記試験2	15:20~16:00 (40分)	井口 均		
平成24年7月15日(2日目)				
内容等	時間	担当教員		
講義3【教育行政の動向について】(休息20分を含む)	8:30~11:10 (160分)	楠山 研		
筆記試験3	11:10~11:50 (40分)	楠山 研		
昼休憩	11:50~12:40 (50分)			
講義4【学校内外での連携協力についての理解】(休息20分を含む)	12:40~15:20 (160分)	笹山龍太郎		
筆記試験4	15:20~16:00 (40分)	笹山龍太郎		

キーワード (学校経営参画) (カウンセリングマインド) (学習指導要領) (危機管理)	
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組等から総合的に判断します。
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。
教科書・教材・参考書	指定図書はありません。
各自で準備するもの	なし
受講上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 遅刻は原則として認めません。 2. この講習は、12時間(2日間)連続して受講しなければ認定されません。

h 008